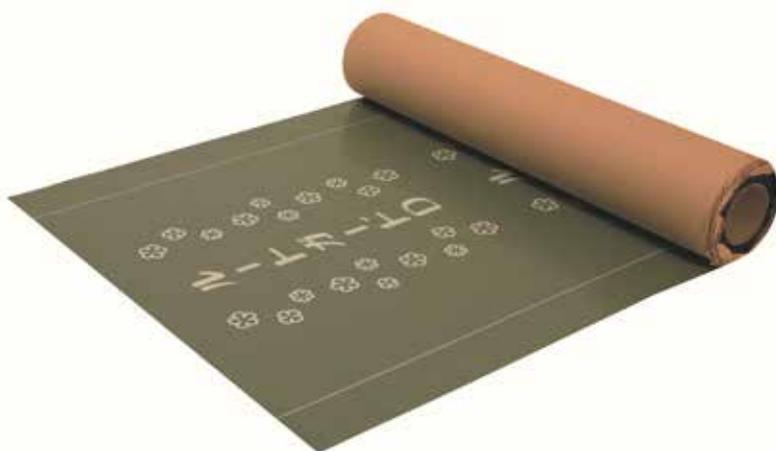




自着型耐根シート ラップテープ貼り

ルートガードD

■ルートガードDとは



【役割】

生長した植物根が防水層に侵入、貫入する事を防ぐ。

【材質】

PETフィルム・不織布・改質アスファルト系粘着剤

【規格】

規格：1m×16m 1.0mm厚

重量：18kg×本

【必要工具など】

はさみ・カッター・プライマー

■施工方法および注意点

- ・しわが入らないよう、平滑な下地に貼り付けてください。
- ・仮敷き後、裏面の剥離紙を剥がしながら貼り付けます。
- ・植栽範囲の床全面及び立ち上がり部に設置します。
- ・ルートガードDの重ね幅は100mmです。黒いラインに合わせて施工してください。
- ・排水口部分は、避ける様に設置してください。
- ・コーナー部は、カットして施工し、ルートガードDを増し貼りしてください。更にラップ部の段差部分には、専用ラップテープ「ルートガードテープ」(下記関連資材参照)を貼ってください。
- ・竹などの地下茎防止目的でのご使用はお控えください。

■耐根システムについて

- ・建築学会では、植物の根が建築の防水層に侵入して起きる漏水事故など人工地盤での植栽にまつわるトラブルを防ぐには、連続一体性の高い耐根層が必要としております。
- ・当社では、防水の種類に関係なく、耐根層の設置を推奨しています。

【注意】

耐根補助シート(下記関連資材参照)は、下地との接着及び重ね部分での接着が出来ないため、重ね合わせの場合は連続一体の耐根層とはなりません。予めご了承ください。

■関連資材

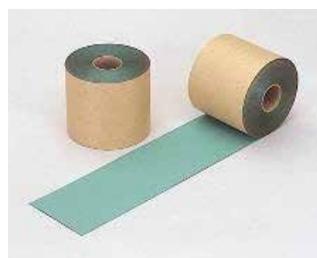


【FDフィルム】
(耐根補助シート)

規格：2m×25m 0.3mm厚

重量：15kg/本

材質：ポリエチレン製



【ルートガードテープ】
(自着型補助シート ラップテープ)

規格：100mm×50m 0.2mm厚

重量：1.5kg/本

材質：PETフィルム・アクリル系粘着材